

コード	504040201
記入日	H26.6.3

課コード	123
課名	文化財課
課長名	近藤 恭明
担当者	竹内 睦生

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	世界遺産登録事業
----------	----------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 19 年度 ~ 平成 28 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	2
施策コード	504	施策名称	伝統、文化の保存・継承と文化活動支援	項コード	1
基本事業コード	50404	基本事業名称	文化財保護の充実	目コード	10
事務事業コード	5040402	事務事業名称	世界遺産推進事業費	細目コード	1080
関連計画		法令・条例規則等			

計画 (PLAN)		※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。						
対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標						
(対象1) 登録構成資産数 (頭ヶ島天主堂)		(対象指標1) 1件						
(対象2)		(対象指標2)						
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)						
(全体)		(指標名称)			(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
平成24・25年度と二度の世界文化遺産国内候補推薦見送りを受け、新たな目標を平成28年度本登録に設定し、長崎県、熊本県及び6市2町が共同で推進事務を行っている。 「推薦書の作成」・「個別保存管理計画の策定」・「景観計画の制定」・「重要文化的景観の保存調査・保存計画の策定」・「世界遺産保存・活用等行動計画の策定」などがその事務にあたる。		①			会議開催回数	98回	85.2%	会議開催回数÷平成28年度
		②			会議開催回数	13回	130%	計画会議開催回数÷平成25年度
		(達成率分析)			長崎・熊本県及び関係6市2町の取組状況を考慮しながら、会議等を開催した。			
		(達成率分析)						
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)						
・世界遺産登録申請に向けて、各種調査及び会議を行い計画書等を策定し世界遺産一覧表登録推薦書を国へ提出する。		①			登録構成資産数	0件	0%	登録構成資産数÷平成28年度
		②			登録構成資産数	*****	*****	計画登録構成資産数÷平成25年度
		(達成率分析)			事業が途中であるため、平成28年度に事後評価で達成率を出すものとする。			
		(達成率分析)						

実施 (DO)		※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。									
	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降	
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	
活動指標	① 回	115	98	85	10	13	10	5	5		
	②										
成果指標	① 件	1							1		
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	380,977	222,254	177,277	50,000	44,977	76,500	40,000	37,200		
直接事業費 A	千円	170,977	117,254	107,277	15,000	9,977	41,500	5,000	2,200		
人件費 B	千円	210,000	105,000	70,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000		
内訳	従事職員数	人	30.0	15.0	10.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
C	国補助金	千円	21,290	18,890	15,415	3,225	3,475	2,650			
の	県補助金	千円	38,782	25,622	20,832	1,290	4,790	16,660			
財	起債	千円									
源	その他	千円									
内	一般財源	千円	320,905	177,742	141,030	45,485	36,712	57,190	40,000	37,200	

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理由	町内文化財保護の中心となるので新町の基本的な柱として必ず行わなければならない。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理由	世界遺産登録に向けて着実に事業推進している。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ない	理由	内容の検討を随時行いながら事業を進めている。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理由	世界遺産登録へ向けた準備が着実に進んでいる。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		代えられる ● 代えられない	理由	限られた条件の中で効率を上げるよう努力しているためこれ以上の削減はできない。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	熊本県天草市を含む長崎県全体の世界遺産登録へ向けた事業の進捗状況を勘案し、事業計画を3年間延長したことにより質の高い準備が進められている。
	今後、課題に向けた改善策	世界遺産登録向け、長崎・熊本県及び関係市町と更なる連携を図っていく。

2次評価	平成28年の世界遺産登録決定を目指し、専門機関（イコモス）の調査へ向けた準備や構成資産の保全・活用、周知啓発など、登録へ向けた取り組みを県及び関係市町と連携して進めていくこと。また、登録に対する町民意識の醸成、理解等の促進が必要であり、今後もシンポジウムや出前講座の開催等を通して更なる意識醸成、周知啓発に努めていくこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。